

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）中長期目標の変更について

令和 3 年 1 2 月 1 5 日

科学技術・学術政策局人材政策課

1. 令和 3 年度補正予算案に伴う変更

○経済安全保障の観点からの先端的な重要技術に係る研究開発の推進の追加

【本文：P1～2、評価軸等：P4】

令和 3 年度補正予算案において、経済安全保障重要技術育成基金（仮称）に経済安全保障の観点から先端的な重要技術に係る研究開発を推進するための予算 1, 2 5 0 億円が計上されたことに伴い、経済安全保障上のニーズを踏まえてシーズを育成するために国が設定する「ビジョン」の下、我が国として確保すべき先端的な重要技術（個別技術及びシステム）に係る研究開発を推進する旨を本文に定めるとともに、左記に関連する評価軸を定める。

2. 運用開始に向けた基本指針及び基本方針の策定に伴う変更

○大学ファンドの記載の追加【本文：P3】

「大学ファンド 資金運用の基本的な考え方」（令和 3 年 8 月総合科学技術・イノベーション会議決定）を受けた、文部科学大臣が定める基本指針及び同指針に基づき JST が作成する基本方針の策定に伴い、JST において本年度内の運用開始に向けて、高度で専門的な人材の確保を進めるため、中長期目標を変更する。